

高温ガス炉を用いた核融合炉初期装荷用トリチウム 生産に関する研究

中屋, 裕行

<https://doi.org/10.15017/1654867>

出版情報：九州大学, 2015, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

| | | | |
|--------|---------------------------------|------|-----------|
| 氏名 | 中屋 裕行 | | |
| 論文名 | 高温ガス炉を用いた核融合炉初期装荷用トリチウム生産に関する研究 | | |
| 論文調査委員 | 主査 | 九州大学 | 准教授 松浦 秀明 |
| | 副査 | 九州大学 | 教授 藤本 望 |
| | 副査 | 九州大学 | 教授 深田 智 |

論文審査の結果の要旨

本論文は、高温ガス炉が持つ核融合炉初期装荷用トリチウムの生産性能を明らかにし、必要な生産量を確保しつつ、生成されたトリチウムを生成領域内に封じ込めるための最適な手法を検討することで、高温ガス炉を用いたトリチウムの生産法を新たに提示したものであり、核融合炉工学に寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。